



7月園だより

ホームページ <http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/minamisenju2/>



「おかしも」と「いかのおすし」

園長 立石 晃子

梅雨に入り1か月が経ちました。6月後半からはプール活動が始まり、日々天気と相談しながらプールで、ときには園庭の砂場で、水を使った遊びを楽しんでいる子供たちです。毎年のようにプールでの幼児の痛ましい事故が報道されています。本園でもしっかりと監視体制とり、子供たちが安全にプール活動に取り組めるようにしているところです。

園では毎月、避難訓練と安全指導を行っています。避難訓練では、地震・火災・川の氾濫・不審者侵入を想定し、時間や場所、学級で集まっているときや好きな遊びを行っているときなど様々な場面での訓練を、安全指導では交通安全、園内の遊具の安全な使い方や過ごし方等の指導を行っています。避難訓練と安全指導をとおして、「自分で考え、自分の命を守ること」ができるようになることが目標です。

6月の避難訓練では、地震を想定した訓練を行いました。子供たちは地震発生の放送が聞こえると、素早く今やっていたことを止め、近くの教職員のもとに集まり、手で頭を抱えてダンゴムシのポーズをとり、その場に留まりました。机の下にもぐり机の脚をもって留まる指導を受けてきた保護者の方が多いと思いますが、幼児が揺れの中で机の脚を持ち続けることは難しく、ダンゴムシのポーズをとることを指導しています。揺れが収まり遊戯室へ集まる放送が入ると、その場にいる教職員の指示を聞き、防災頭巾を被り、「お(さない)・か(けない)・し(やべらない)・も(どらない)」の約束を守って移動しました。担任は汐入小学校・南千住第二幼稚園で共通に使えるトランシーバーを携帯し、人数確認を行い、子供たちを安全な場所に誘導し、管理職に人数と怪我の有無の報告をしています。子供たちはこの避難訓練を繰り返し行い、非常時に不安にならずに自分の身を守り、落ち着いて安全に避難できるようにしています。7月には不審者対応避難訓練を行います。不審者侵入の合言葉を聞いたらすぐに傍にいる教職員のところ集まること、「(知らない人について)いか(ない)・(他人の車に)の(らない)・お(おごえをだす)・す(ぐにげる)・(何かあったらすぐ)し(らせる)」を指導します。

1学期、保護者の皆様におかれましては本園の教育にご理解とご協力をいただき感謝しております。今月末からは長い夏休みに入ります。是非ご家庭で健康で安全な過ごし方や危険な場所の確認など、防災・防犯についてお子様と話し合い共通理解を図り、楽しく思い出に残る夏休みをお過ごしください。

楽しいこといっぱい！子供たちの園生活

< 3 歳もも組 >

初めてがいっぱい！ もっとやりたい！

幼稚園生活にすっかり慣れてきて、伸びやかに遊ぶ子供たちです。6月は初めてのことがいっぱいの年少組でした。保育参観日でおうちの人といろいろな遊びをしたこと、ニコットタイム、親子遠足、プール開き、のりを使っての製作遊び...子供たちの『初めて』に立ち会い、改めて、「もっとやりたい！！」と心が動くことの大切さを感じます。プール開きでは、あいにくの天気が入ることは出来ませんでした。前日の新聞紙プールごっこでは水着への着替えも自分でやろうと奮闘している姿が見られました。

7月は、水遊びやプール遊びで水に親しんだり、七夕や夕涼み会などの夏ならではの行事に参加したりと、さらに『初めて』のことをたくさん経験していきます。一人一人の体調に気を付けながら、安全にそして楽しく過ごしていきます。

< 4 歳たんぽぽ組 >

やってみよう！ 伝えてみよう！ ぼくが、わたしが、いるから大丈夫だよ！

空き箱や折り紙、セロテープなど、いろいろな素材を使って遊びに必要なものを作ったり、中型積木で作った場にままと道具や絵本を持ち込んでごっこ遊びをしたりすることを繰り返し楽しんでいる子供たち。友達の遊んでいる様子を見て、「おもしろそう！ やってみよう！」と自分から遊びに関わったり、友達と遊ぶ中で「まずは自分なりの言葉で思いを伝えてみよう！」としたりする姿も見られるようになってきました。友達との関わりにおいては、まだまだ教師の声掛けや見守りが必要な場面は多いのですが、友達が困っているときには助けよう、友達の苦手なことを受け止めながら関わってみようという気持ちも感じられるようになってきました。子供たちの集団としての意識の芽生えや一人一人の心の成長を感じる日々です。

1学期の終業式まであと少し。プールや七夕、夕涼み会と夏ならではのことを子供たちと一緒に思いきり楽しみながら、友達との繋がりをよりいっそう感じられるように援助していきます。

< 5 歳ばら組 >

みんなで一緒に作ったカレー、とってもおいしかったね

園で育てたじゃがいもや玉ねぎ、なすを収穫し、カレー作りを楽しみにしてきた子供たち。必要な材料を話し合い、スーパーへ買い物に行きました。夏野菜の苗を買いにいった際にお世話になった花屋の店員さんに「カレーを作るんだ！」と話し掛けたり、グループの友達と個数を確かめ合ったりしながら買い物をしました。調理場となる遊戯室を自分たちで隅々まできれいにし、年少・年中組さんや主事さんにもお知らせをして迎えた当日。ボランティアの方々にお手伝いいただきながら、真剣なまなざしで野菜を切ったり、炒めたり煮込んだりするにおいを嗅いで期待を膨らませたりしながら作りました。出来上がったカレーの味は格別！ 何度もおかわりをしてしまうほどでした。おすそ分けの際には、「みんなで頑張っておいしいカレーができました。」と自分たちで考えた言葉を伝え、みんなで作った満足感や達成感を感じていた子供たちです。

1学期もあとわずか。夏ならではの行事や遊びを楽しみながら、学級のみんなで一緒に活動に取り組み充実感をたくさん味わえるよう援助していきます。